

私たちは、
環境技術によって、
限りある資源を
未来へ紡ぎます。

廃棄物を正しく処理・再生する環境リサイクル企業です。



KUROGANE

くろがね産業株式会社

お客様と地球に 正しく、やさしくありたい。

今日、私たちの住んでいる地球の人口は70億人を超え、
資源の枯渇、温暖化やオゾン層破壊といった様々な環境問題に遭遇しています。そのなかで、
私たちは先人から受け渡されたこの美しい地球を希望ある未来へと紡いでいくという使命があります。
100年、1000年、未来永劫に続いていく地球の物語を後世に伝えるために正しい判断をしなければなりません。
私たちくろがね産業株式会社は、これまで培ってきた環境技術をもとに、廃棄物を正しく処理・再生することで、
限られた資源を大切に使い、お客様と地球にやさしい環境リサイクル企業でありたいと考えています。

会 社 くろがね産業株式会社
設 立 昭和52年9月1日
資 本 金 15,000,000円
代 表 者 代表取締役社長 森 崇行
住 所 岡山県岡山市東区草ヶ部1249
連 絡 先 TEL086-297-5447(代表) FAX086-297-6472
事 業 内 容 産業廃棄物処理業／産業廃棄物収集運搬業／再生油製造業
再生ゴムチップ製造業／再生プラスチック製造業
各種産業廃棄物のリサイクル業
各種委託作業(タンク内の清掃、塗装ブース内の清掃ほか)

取引銀行 中国銀行
トマト銀行
おかやま信用金庫
三菱東京UFJ銀行



ごあいさつ

お客様の第二環境事業部であるために

そう遠くない未来、2050年には地球の人口は97億人になると言われています。
より多くの人々が、地球の持つ財産を享受できる時代になったと同時に、限りある地球資源の使用には秩序が必要となってきています。考えて資源を使い、考えて資源を回していく—この時代に生きる私たちに求められるのはそういった未来に配慮した行動です。
今日、世界の至るところで「環境」というキーワードを目にします。企業活動にとっても環境問題は非常に重要な要因となり、コンプライアンスやコストに加え、サステナビリティ、ゼロエミッションなどといった多くのことに配慮しながら経営の舵をとっていかねばなりません。そのなかで、たとえば企業活動を追求することでそれが周辺環境にとってはストレスとなり、お互いの利益が相反するということも起こります。しかし、私たちはこのように一方が立てば他方が立たないという矛盾した状況を正したいと考えています。常にお客様に寄り添いながら、廃棄物に係るリスクを最小限にし、お客様が事業活動に邁進できるようにお手伝いすることが私たちの使命です。いわば、お客様の第二環境事業部として、私たちが今まで培ってきた環境技術やサービスを通じて、お客様が抱える顕在的、潜在的な問題を解決し、またCSR活動などの企業価値を高める活動を支えていきます。
そして、この美しい地球環境を今の私たちだけが享受するのではなく、子どもたち、孫たち、まだ見ぬ子孫へと伝承していくためにも、くろがね産業は、静脈産業という廃棄物処理サービスに真面目に取り組む、この事業活動を通して、お客様にとって「正しい」廃棄物処理を提案し、お客様の事業の発展と同時に持続可能な社会を作るお手伝いをします。

代表取締役社長 **森 崇行**

経営理念

全従業員の物心両面の幸福を追求すると共に 環境技術によって持続可能な社会の発展に貢献する。

- ・わたしたちは、お客様に喜んでいただくこと、感動を与えることを使命とします。
- ・わたしたちは、常に感謝の心を持って、心からの「ありがとうございます」をお客様に伝え続けます。
- ・わたしたちは、お客様方のお申し出に対しては、迅速かつ適切に、
そして誠意をもって最後まで対応いたします。
- ・わたしたちは、コンプライアンス(法令遵守)を重視し、関連する法規や社内基準を遵守します。
- ・わたしたちは、お客様の大切な個人情報には適切な管理を行い、必ずプライバシーを守ります。

お客様の 第二環境事業部であるために。

廃棄物処理のことなら
プロの私たちにお任せください。

起こりうる問題点

無許可業者へ委託

新品を購入した際に古いものを
下取り代を支払って引き取って
もらった。

→無許可業者への委託となり、5年
以下懲役若しくは1000万円
以下の罰金

委託基準違反

契約書を締結していない業者に
廃棄物を引き渡し manifests を
発行してしまった。

→委託基準違反となり、3年以下の
懲役または300万円以下の罰金

通知義務違反

契約処分委託先での処理が適切では
なく、それにより周辺環境の悪化や
付近住民への健康被害を引き起こした。

→訴訟に対する費用や企業の
信用失墜という危険がある。

環境リスク
における問題を
無くしたい

業者選定や
契約書等の手間を
軽減したい

無駄なコストを
かけない最適な
処理をしたい



私たちくろがね産業は廃棄物に
係るリスクを最小限にし、
お客様の事業活動に
貢献いたします。



廃棄物ごとの
業者選定が必要
廃棄物ごとに業者選定を
行うことにより、多くの時間が
かかっている。

廃棄物処理の依頼を
都度行っている
定期的に訪問してもらうなどし、
毎回おこなっている収集依頼を
まとめて行いたい。

無駄なコストが
かかっている
できるだけ無駄にかかる
経費を抑えたい。

私たちは、廃棄物を正しく処理する環境支援事業を通じて
お客様の事業の発展と、持続可能な社会を創る
お手伝いをいたします。

廃棄物の収集・運搬



廃棄物の中間処理

中間処理施設において、
廃棄物の適正な処理を行います。

破
碎
選
別

焼
却

中
和

混
合
調
整

溶
融

運搬

運搬

最終埋立処分

安定型処分場

廃棄物の性状が安定している産業廃棄物である、
廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、建設廃
材、ガラスくず、陶磁器くず(これらは安定五品
目と呼ばれる)を埋め立てる最終処分場

遮断型処分場

有害物質が基準を超えて含まれる燃え殻、ばい
じん、汚泥、鉱さいなどの有害な産業廃棄物を埋
め立てる最終処分場

管理型処分場

安定型処分場・遮断型処分場で処分される産業
廃棄物以外の産業廃棄物と一般廃棄物を埋め
立てる最終処分場

再生利用

ケミカル
リサイクル

使用済みの資源を、そのままではなく、化学反応により組成変換した後にリサイクルする。
(廃プラスチックの油化・ガス化・コークス炉化学燃料化など)

熱利用

サーマル
リサイクル

廃棄物を単に焼却処理するだけではなく、焼却の際に発生するエネルギーを回収・利用する。
(ごみ発電、排熱の温水や暖房利用など)

資源化

マテリアル
リサイクル

使用済み製品や生産工程から出るごみなどを回収し、利用しやすいように処理して、
新しい製品の材料もしくは原料として使う。
(PETボトルをフレーク、ペレットに加工し、シートや繊維、成形品へ再加工)

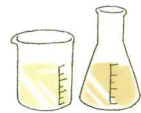
産業廃棄物処理事業

取扱い可能な主な廃棄物



廃油

作動油や切削油、廃食油から、引火点の低い廃溶剤まであらゆる廃油。不純物を取り除き、再生重油としてボイラー燃料やセメント焼成燃料等に利用されます。



廃酸・廃アルカリ

塩酸、硫酸、硝酸などPhの低いものから苛性ソーダ等のPhの高いもの、また鉛やクロムなどの有害重金属が含まれているものまで水処理剤利用や金属回収によってリサイクルします。



廃プラスチック類

自動車部品、電子機器部品、塩化ビニルなど、硬質・軟質あらゆるプラスチック類を用途に応じてリサイクルします。



汚泥

排水処理汚泥、建設汚泥、ビルビット汚泥などをセメント原料としてリサイクルします。



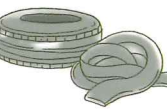
塗料カス

塗装ブース等で発生する塗料カスは燃料にしたりセメント原料としてリサイクルします。



ばいじん

すすや燃えかすの個体粒子状物質は、有機物、無機物などの性質によりセメント原料や希少金属回収などの方法でリサイクルします。



廃ゴム

自動車部品や建設資材として使用されるゴムの生産工程で発生する廃ゴムは、用途によって粉碎粒度を調整し、人工芝用弾性材やゴムブロック、また再生ゴム原料としてリサイクルしています。



タンク・ピット・ブース清掃

重油等の入った地上タンクや地下タンク、塗装ブースや排水処理ピットの清掃を行います。そこで発生した廃棄物も処理します。お客様にご満足いただけるサービスを約束いたします。



廃棄薬品

企業の研究開発や学校、医療機関などでの検査に使用された薬品(試薬)は、種類ごとに厳重に分別梱包され確実に焼却処理します。廃棄薬品のリスト作成から廃棄処理まで迅速に対応します。



燃え殻

焼却残渣等の燃え殻はセメント原料として再生利用します。



廃活性炭

水質汚濁や大気汚染等の除去に使用された使用済み活性炭は、洗浄、乾燥等の工程を経て再使用したり、セメント原料として再利用します。



機密書類

機密書類は、お客様の監視のもとシュレッダー処理したり、製紙工場で溶解処理し、大切な機密を保ったままトイレットペーパー等の商品にリサイクルします。



ガラス・陶磁器くず

薬品の入っていた瓶や陶磁器などは粉碎してカレット入りアスファルト等の土木資材としてリサイクルしています。



PCB廃棄物

毒性のあるPCB(ポリ塩化ビフェニル)で汚染された電気機器や絶縁油などは厳重な管理のもと高温で焼却処理します。



鉄スクラップ 廃棄機器

鉄・非鉄スクラップ、ならびに設備更新時に廃棄する機器類は破碎・選別され製鉄原料になります。



繊維くず

木綿くずや羊毛くずなど天然繊維が含まれるものは、ウエスとして再利用したり、不織布などに加工して使用されます。



廃蛍光灯・廃乾電池

使用済み蛍光灯(直管、サークル管、電球)は蛍光粉に含まれる水銀を回収し、ガラスや口金もリサイクルします。乾電池も水銀やマンガンを回収、リサイクルします。



木くず

木製パレット等、物流に伴う木製廃棄物は、バイオマスボイラー燃料や炭化によるエコ炭や水質浄化材、土質改良材としてリサイクルします。



動植物性残渣

食品工場から出る動植物に係わる残渣で、穀物・豆類の廃棄カス、醸造カス、食品廃棄物など。堆肥として再利用したり、焼却処理します。



感染性廃棄物 (医療廃棄物)

病院や保健施設などから発生する体液等の付着した廃棄物は、感染を防ぐために専用容器に入れて確実に焼却処理します。

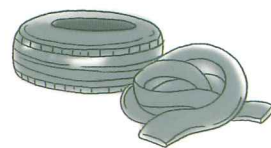


弾性材事業

くろがね産業では、独自技術として、工業用ゴムやタイヤのリサイクルに力を入れています。

工場より排出される産業廃棄物としての廃ゴムを、ゴムチップ又は石炭代替燃料に再生するので、温暖化ガスの低減に寄与し、環境負荷を低減致します。

引き取りから再生までを一貫した体制で行いますので、低コストで迅速対応も可能です。



廃棄ゴムの回収・中間処理・再生

回収



廃棄ゴムの回収

天然ゴム・合成ゴム・アクリルゴムなどあらゆる材質のゴムの回収が可能です。

【回収できる廃棄ゴムの種類】

・自動車部品(防震ゴム・免震ゴム・ゴムホース・パッキン類)・タイヤ・板ゴム など

中間
処理

回収したゴムの中間処理

回収したゴムの適正な処理を行うため、廃ゴムの仕分けをします。

選別

破碎(粗碎)

粉碎(細碎)

分級

品質チェック・梱包

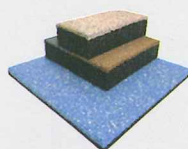


粉碎設備

再生

商品として再利用 (マテリアルリサイクル)

●再生ゴム製品



透水性ゴムブロック



誘導・位置警告ブロック



ボラード(車止め)

●人工芝弾性材



●ゴムチップ弾性舗装



熱源として 再利用

(サーマルリサイクル)

●石炭代替燃料



くろがね産業の取り組み

社内活動

● 安全衛生大会

人命の尊重を基本理念とし、自主的かつ継続的に取り組んでいます。5SパトロールやQC活動を通じて、安全で、働きやすい職場づくりを推進し、事故や災害を未然に防ぎ、社員とその家族の幸せを追求しています。



● 消火訓練

産業廃棄物の知識とともに、その特性に応じた消火方法を習得しています。火災が起きたことを想定し、関係各所への連絡や避難、初期消火に至るまでの訓練を実施しています。



● 朝礼

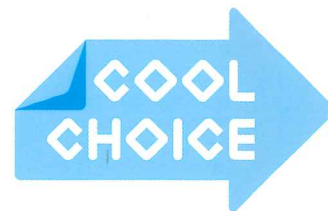
毎朝、経営理念の唱和を通じて私たちの働く意義や目的を確認します。また、フィロソフィ手帳による考え方、行動規範を共有し、正しい現場判断が行えるように訓練しています。仕事のスイッチを入れる大切な時間です。



● COOL CHOICEへの賛同登録

「COOL CHOICE」は、CO₂などの温室効果ガスの排出量削減のために、脱炭素社会づくりに貢献する「製品への買換え」、「サービスの利用」、「ライフスタイルの選択」など、日々の生活の中で、あらゆる「賢い選択」をしていこうという取組です。

くろがね産業が大切にしている「利他の心」の行動指針に従い、社員一人ひとりのライフスタイルを見直し、公私においてグリーン購入、エコドライブの推進等の活動を通じて、「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」に貢献していきます。



コンプライアンス【法令遵守】

● エコアクション21

エコアクション21は、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム(EMS)です。くろがね産業は、エコアクション21への参加を通じて環境経営システムの仕組みを構築し、企業の持続的発展と地域社会の環境負荷の低減を両立させると同時に、環境経営レポートを作成し外部に公表することにより、環境への取組みの透明性を図り、企業の社会的責任(CSR:Corporate Social Responsibility)を果たすことを目指しています。



認証番号0012909

くろがね産業株式会社 環境経営方針

《環境経営方針》

私たちは、産業廃棄物の処理・リサイクルという事業活動を通じて、地域社会をはじめすべての利害関係者の環境負荷を低減できるよう、積極的に環境問題に取り組み、カーボンニュートラル社会の実現に向けて継続的に改善を続けます。同時に、全従業員の環境保全活動への参加と働きがいを融合させ、広く社会に貢献できる企業を目指します。

《行動指針》

私たちは、従業員一人ひとりの弛まぬ努力と創意工夫をもって地球環境の保全に取り組み、より住みよい地域社会の発展に貢献します。

《基本方針》

1. 事業活動の全領域で、法令を遵守し、省エネルギー・省資源およびリサイクル等に配慮した活動・サービスを提供します。
2. 環境汚染を未然に防止すると同時に、環境経営システムと環境保全実績が継続的に改善できるように推進します。
3. 次の事項を重点的なテーマとして、環境目標を設定し、継続的に目標を見直し、効果的な取り組みを行います。
 - (1) 廃棄物の排出削減と再資源化率の向上を推進します
 - (2) CO₂排出量の低減に努めます
 - (3) 総排水量抑制、化学物質使用量削減については使用量が少ないため、削減目標は設けず、当該化学物質を適正に管理していきます。
4. 情報はホームページ、電子掲示板、ポスター等によって、全ての関係者に公表します。

廃棄物のことなら私たちにお任せください。

くろがね産業

Q 検索